# 独 立 役 員 届 出 書

## 1．基本情報

| 会社名 | ラクスル株式会社 | | コード | 4384 |
|---|---|---|---|---|
| 提出日 | 2020/10/12 | 異動（予定）日 | 2020/10/27 | |
| 独立役員届出書の提出理由 | ・定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため<br>・新たに小林賢治氏を社外取締役として選任する議案が付議されるため | | | |
| ☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1） | | | | |

## 2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

| 番号 | 氏名 | 社外取締役／社外監査役 | 独立役員 | 役員の属性（※2・3） | | | | | | | | | | | | | 異動内容 | 本人の同意 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | a | b | c | d | e | f | g | h | i | j | k | l | 該当なし | | |
| 1 | 玉塚元一 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | △ | | | ○ | 訂正・変更 | 有 |
| 2 | 宮内義彦 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |
| 3 | 小林賢治 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | 新任 | 有 |
| 4 | 森尚美 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |
| 5 | 琴坂将広 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |
| 6 | 宇都宮純子 | 社外取締役 | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | 有 |

## 3．独立役員の属性・選任理由の説明

| 番号 | 該当状況についての説明（※4） | 選任の理由（※5） |
|---|---|---|
| 1 | 玉塚氏は、株式会社デジタルハーツの代表取締役社長を務めております。同社は2019年7月期における当社の業務委託先ですが、当社から同社への発注金額は同社売上高の1%未満と僅少であり、社外取締役の独立性に影響を及ぼすような重要性はありません。 | 複数の上場企業における代表取締役としての経験に基づき、経営者としての豊富な経験と幅広い見識により当社の経営を監督して頂くとともに、当社の経営全般に関する助言を頂けることを期待し、社外取締役に選任しております。また、当社の定める独立取締役の選任基準に照らし、当社との間には特別な利害関係はなく一般株主との利益相反が生ずるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。 |
| 2 | | 上場企業における経営者としての経験に基づき、経営者としての豊富な経験と幅広い見識により当社の経営を監督して頂くとともに、当社の経営全般に関する助言を頂けることを期待し、社外取締役に選任しております。<br>また、当社の定める独立取締役の選任基準に照らし、当社との間には特別な利害関係はなく一般株主との利益相反が生ずるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。 |
| 3 | | 上場企業における経営者としての経験に基づき、経営者としての豊富な経験と幅広い見識により当社の経営を監督して頂くとともに、当社の経営全般に関する助言を頂けることを期待し、社外取締役に選任しております。<br>また、当社の定める独立取締役の選任基準に照らし、当社との間には特別な利害関係はなく一般株主との利益相反が生ずるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。 |
| 4 | | 公認会計士としての監査経験を通じ、企業財務や内部統制等に関する豊富な知識と経験を有しており、その知識経験に基づき、当社の経営全般に適宜助言又は提言を頂けること期待し、監査等委員である社外取締役に選任しております。<br>また、当社の定める独立取締役の選任基準に照らし、当社との間に特別な利害関係はなく一般株主との利益相反が生ずるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。 |
| 5 | | 大学教員としての知識、及び上場会社における社外役員としての経験を有しており、その知識経験に基づき、当社の経営全般に適宜助言又は提言を頂けることを期待し、監査等委員である社外取締役に選任しております。<br>また、当社の定める独立取締役の選任基準に照らし、当社との間に特別な利害関係はなく一般株主との利益相反が生ずるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。 |
| 6 | | 弁護士としての知識、及び複数の上場会社における社外役員としての経験を有しており、その知識経験に基づき、当社の経営全般に適宜助言又は提言を頂けることを期待し、監査等委員である社外取締役に選任しております。<br>また、当社の定める独立取締役の選任基準に照らし、当社との間に特別な利害関係はなく一般株主との利益相反が生ずるおそれがないと判断し、独立役員として指定しております。 |

## 4．補足説明

当社の社外取締役の独立性判断基準につきましては、以下のURLをご参照ください。
https://corp.raksul.com/wp-content/uploads/2019/04/6a574fc29dad004a1e07914f828e532b.pdf

※1　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※2　役員の属性についてのチェック項目
- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※3　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※4　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※5　独立役員の選任理由を記載してください。